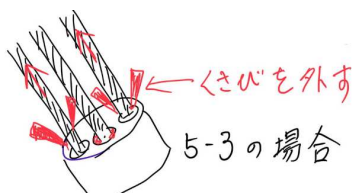


- ① バランスが取れる**残し鋼線 (\*)**を引っ張り、定着クサビを浮かせクサビを外し、荷重を落とし、もう一度同じ定着クサビをセットして低い荷重(約1~2トン)で定着します。  
 (この作業は、最後にこの**残し鋼線**を引っ張る時にクサビを外れやすくするためにを行います)

\*元々定着荷重が低い場合は、定着クサビを浮かせてそのまま戻すだけでもいいです



- ② **残し鋼線**以外の鋼線を引っ張り、定着クサビを外してください  
 (アンカーヘッドは、**残し鋼線**に押さえつけられているため、アンカーヘッドは浮き上がりません)



- ③ 最後に、**残し鋼線**を引っ張り、定着クサビを外してください  
 (アンカーヘッドが浮き上がってくる場合は、ハンマー等でアンカーヘッドを下に叩き落として外して下さい。クサビが一度アンカーヘッドから外れているのと荷重が下がっているため外れやすくなっています。)



**\*残し鋼線の選定（基本1本から2本でよい）**

なるべくアンカーヘッドのセンターからバランスの良い鋼線を選んでください

例 対角の2 外側の2本 真ん中の1本でもいいが、クサビが外しにくいです

